

**公益財団法人日本バスケットボール協会**  
**平成26年度 第1回理事会 議事録**

**日 時:** 平成26年4月9日(水) 13:00~15:25

**場 所:** JBAオフィス 8F会議室

**出 席:** <理事>

深津泰彦会長職務代行、丸尾充、梅野哲雄の各副会長、星芳樹専務理事、伊藤信明、大神訓章、大山妙子、坂本昌彦、佐々木三男、品田奥義、庄司義明、高橋雅弘、田窪徹、野村俊郎、原田茂、福井晴次、堀井幹也、水谷豊、吉田長寿、吉田利治の各理事

<監事>

高原洋太郎、山崎均の各監事

<特任委員>

小倉恭志、片山正明、西井歳晴、林直樹の各特任委員

**欠 席:** 麻生太郎会長、熊谷秀樹、鈴木秀太の各理事、内山英司、上島正光特任委員、松岡憲四郎監事

**議 題**

- (1) 加盟団体の法人格取得について
- (2) JBA公式サイト改修について
- (3) 役員候補者選定委員会の委員の選任について
- (4) 東日本大震災復興支援にかかわる大会冠について
- (5) 大会要項について
- (6) FIBA 3x3世界選手権 男子日本代表派遣メンバーについて
- (7) 男子強化体制について
- (8) 平成26年度女子日本代表チーム カテゴリー別日本代表候補選手、スタッフについて

---

**1. 定足数の報告**

堀井理事より出席者数の報告があり、定款32条に基づき、理事現在数(23名)の過半数の出席数(出席:19名)を満たすため、会議成立が宣せられた。

---

**2. 挨拶**

深津会長職務代行より開会の挨拶があった。

---

**3. 議事**

議長は深津会長職務代行が務めた。

- (1) 加盟団体の法人格取得について (堀井理事)

基本規程第79条第7項の規定に基づき、大阪協会および広島県協会の法人格取得(いずれも一般財団法人)について付議され、承認された。

<承認>

(2) **JBA公式サイト改修について** (堀井理事)

JBA公式サイト業務委託先との契約期間満了に伴い、さらに効率的に情報発信を行うため、サイトの改修と業務委託先の変更を行うことが提案された。現行で生じている作業負荷(人件費等)を踏まえた費用対効果の検証を行うこと、また、変更点をより具体的に改めて報告することを前提とし、原案通り承認された。

<承認>

(3) **役員候補者選定委員会の委員の選任について** (堀井理事)

役員候補者選定委員会の理事代表の2名として、丸尾副会長、星専務理事が推薦され、承認された。

<承認>

(4) **東日本大震災復興支援にかかわる大会冠について** (堀井理事)

2014年度の主催大会における大会冠名称については、画一的に「東日本大震災復興」の名称を付与しないこと、日本代表国際親善試合、オールジャパン、ウインターカップ、ジュニアオールスター、全国ミニ大会は復興支援事業として実施すること、また、各種連盟が主管する全国大会については各連盟の判断に委ねることが提案され、原案通り承認された。

<承認>

(5) **大会要項について** (庄司理事)

「第37回李相佰盃日韓学生競技大会」、「第33回全国ママさん交歓大会」、「平成26年度全国高校総体バスケットボール競技大会 第67回全国高等学校選手権大会(インターハイ)」、「第52回男子 第44回女子全日本教員選手権大会」、「平成26年度全国中学校体育大会 第44回全国中学校バスケットボール大会」の5大会の大会要項が提案され、原案通り承認された。

<承認>

(6) **FIBA 3x3世界選手権 男子日本代表派遣メンバーについて** (吉田(長)理事)

6月5日～8日にロシア・モスクワで開催されるFIBA 3x3世界選手権に派遣する男子日本代表選手について、現在の12名の候補選手を招集し、4月12日からの選考会兼強化合宿を経て選出すること、またFIBAへのエントリー期限が5月5日であることから、最終派遣メンバーの選出については3x3推進室に一任することが提案され、承認された。

<承認>

(7) **男子強化体制について** (星専務理事)

男子強化戦略委員会の答申に基づき、男子強化責任者(=男子ナショナル委員会委員長)として、専任(常勤)体制が必要であること、現状の活動、課題等も把握できていること、年齢的にも6年後の東京オリンピックに向けて中長期的に担える人物であること等から堀井幹也氏(53歳・現総務部長)、代表ヘッドコーチとして、長年青山学院大学のヘッドコーチを務め、選手育成には定評があること、男子U-24日本代表のヘッドコー

チとして国際大会での経験も積んでいること、年齢的にも6年後の東京オリンピックに向けて中長期的に担える人物であること等から長谷川健志氏(54歳)が推薦された。

堀井氏が当面(6月まで)総務部長との兼任となることについて懸念する意見があったが、役員改選にあわせて兼任を解く方向であることが確認され、また、ヘッドコーチの契約期間は4年を前提としながら、詳細の条件は三役、常務理事会に一任することとし、人選については原案通り承認された。

<承認>

(8) **平成26年度女子日本代表チーム カテゴリー別日本代表候補選手、スタッフについて** (高橋理事)

平成26年度の女子日本代表チームについて、世界選手権を目指す日本代表チームの候補選手およびスタッフ、アジア競技大会を目指す日本代表チームの候補選手およびスタッフ、ユニバーシアード日本代表チームの候補選手およびスタッフ、U-18日本代表チームの候補選手およびスタッフが提案され、原案通り承認された。

<承認>

---

#### 4. 報告事項

(1) **一般報告** (堀井理事)

2014年3月の諸会議等の開催実績が報告された。

(2) **総務部** (堀井理事)

次回理事会は5月14日の開催となること、JBA公式テキストのVol. 2とVol. 3が4月26日から販売開始となること、5月1日~2日はオフィスを臨時休業とすることが報告された。

(3) **事業戦略部** (吉田(長)理事)

2014年度の国際親善試合について、男子の対戦チームはスプリングフィールド大学、女子の対戦チームはオーストラリア代表およびモザンビーク代表に決定したこと、さらに女子については第4戦、第5戦の開催を調整中であることが報告された。

また、男子日本代表のオフィシャルサプライヤーおよび女子日本代表のオフィシャルインナーサプライヤーとして2013年度に引き続き、株式会社ドームと3年契約の合意に至ったこと等が報告された。

(4) **国際部** (星専務理事)

3月16日にFIBAの臨時総会が行われ、定款の一部変更が承認されたことが報告された。また、スロバキアがFIBAから対外試合禁止の制裁を受け、日本も出場予定であるFIBA U-17女子世界選手権大会の開催地変更等の影響が生じる見込みであることが報告された。

(5) **3x3推進室** (吉田(長)理事)

2014年度3x3男子日本代表チームのスケジュール、世界大学選手権大会に向けた日本代表候補選手セレクション募集要項、第1回3x3日本選手権大会/3x3日本選手権都道府県大会の開催概要が報告された。また、5月11日に都道府県協会理事長を招集し、3x3等に関する説明会を実施する予定であることが報告された。

(6) **競技会委員会** (庄司理事)

「第40回全日本クラブ選手権大会」、「第27回都道府県対抗ジュニア大会(ジュニアオールスター)」および「第45回全国ミニ大会」の結果が報告された。

(7) **審判委員会** (堀井理事)

3月に行われたFIBA ASIAレフェリークリニックに参加した熊谷久美子審判員、加藤誉樹審判員が国際審判員に認定されたことが報告された。

(8) **男子ナショナル委員会** (星専務理事)

U-18日本代表チームが参加する第27回アルバート・シュバイツァー・トーナメントの派遣メンバーが報告された。

(9) **女子ナショナル委員会** (高橋理事)

第17回FIBA女子世界選手権大会の組み合わせが決定し、日本はブラジル、スペイン、チェコと同組のグループAとなったこと、また、第3回FIBA U-17女子世界選手権大会の組み合わせが決定し、日本はオーストラリア、メキシコ、スロバキア(FIBAの制裁を受け不参加)と同組のグループCとなったことが報告された。

(10) **テクニカル委員会** (佐々木理事)

コーチコミッティーグループ関連では、スペインへの海外派遣コーチの実施報告、平成26年度のJBA公認B級コーチ養成講習会の日程、今後の全国コーチクリニックの開催予定等、また、エンデバーグループからは今年度よりU-15、U-18男子トップエンデバーの開催時期を変更すること等が報告された。

さらに、ジュニアエリートアカデミーについては、平成26年度実施内容の総括が報告された。

(11) **国体委員会** (野村理事)

日体協の国体委員会において、少年種別のU-16導入(中学3年生の参加)について、「今後、導入をスムーズにするために、日本協会を中心に、都道府県協会、都道府県体協、都道府県高体連、都道府県中体連が連携し、選手育成・強化等に対応すること」を条件として承認されたことが報告された。

(12) **その他** (堀井理事)

和歌山県協会推薦の山本評議員から辞任届が提出され、受理されたこと、また、和歌山県協会からは次期候補者を推薦してもらうことが報告された。

以上